

2026年度 第 3 6 回水戸市長杯ミニバスケットボール大会

標記の大会を下記のように開催いたします。ご協力をお願いします。

記

- 1 主 旨
- ミニバスケットボールを通して、各地区との親睦・交流を深めるとともに、技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することを狙いとする。
- 2 主 催
- 水戸市ミニバスケットボール連絡協議会
- 3 後 援
- 水戸市
- 4 期日・会場
- 8 月 9 日(日)
- 予 選
- アダストリア水戸 (会場責任チーム：梅が丘男子) 4 面
- リリーアリーナ水戸体育館 (会場責任チーム：稲荷男子) 3 面
- 水戸市総合運動公園体育館(会場責任チーム：石川女子) 2 面
- ※会場責任チームがゴミ袋の持ち帰り

タイマーオフィシャルセット 予備タイマー

- 8 月 1 1 日(火)
- 男女準々・準・決勝
- アダストリア水戸 (会場接待：)
- 交流戦
- アダストリア水戸
- 1 日目ブロック2位チームの交流戦
- アダストリア水戸 (会場責任チーム：)
- リリーアリーナ水戸 (会場責任チーム：)

タイマーオフィシャルセット 予備タイマー

- 5 日程 ※時間は試合の進行等により変更があります
- 8 月 9 日(日)
- 予 選
- アダストリア水戸・リリーアリーナ水戸・見川総合運動公園体育館
- 8:30 開門 (役員・コーチ) 入場次第会場準備
- 9:15 選手入場
- 9:30 指導者ミーティング
- 10:00第1試合 11:05第2試合 12:10第 3 試合
- 13:15第4試合 14:20第5試合 15:25第6試合 16:30第7試合
- 8 月 1 1 日(火)
- アダストリア水戸
- 8:00 開門 (コーチ・選手・保護者)
- 8:30 開会式
- 9:10第1試合 10:15第2試合 11:20第3試合 12:25第4試合
- 13:30第5試合 14:35第6試合 15:40第7試合 終わり次第片付け
- 16:50頃から表彰式
- アダストリア水戸Cコート (決勝トーナメント交流戦)
- 第 1 試合 1 1 : 3 0 (A 1 と B 1 の敗者)
- 第 2 試合 1 2 : 4 5 (A 2 と B 2 の敗者)
- 第 3 試合 1 4 : 0 0 (A 3 と B 3 の敗者)
- 第 4 試合 1 5 : 1 5 (A 4 と B 4 の敗者)
- リリーアリーナ水戸・アダストリア水戸サブ体育館 (ブロック2位交流戦)
- 8:30 開門 (コーチ・選手・保護者) 入場次第会場準備
- 第 1 試合 9 : 3 0 第 5 試合 1 3 : 3 0
- 第 2 試合 1 0 : 3 0 第 6 試合 1 4 : 3 0
- 第 3 試合 1 1 : 3 0 第 7 試合 1 5 : 3 0
- 第 4 試合 1 2 : 3 0

- 6 参加資格
- 2026年度水戸市ミニバスケットボール連絡協議会加盟チームおよび当連絡協議会が招待した県内外のミニバスケットボールチーム
- スポーツ傷害保険に加入済みのものであること。

7 招待チーム

男子 (13チーム)

御幸(宇都宮) 大久保(県北) 石神(中央) みのり(中央) 大同西(県東)
旭東(県東) 伊奈(県南B) 春日(県南B) 上郷(県南B) 下妻(県西)
下館中央(県西) 大洗(中央) 東石川(中央)

女子(12チーム) 前年度優勝 陽光台(県南B)

NS(流山) 大野(県南B) みどりの(県南B) 宮和田(県南B) キャッツ(県南A)
名崎(県西) 鹿島(県東) 津田(中央) 宮田(県北) RBC(県北)
クオーレ(県北) 石神(中央)

8 組み合わせ(別紙)

9 参加費(当日、会計に納入) 5,000円

10 留意事項及び諸注意

- 令和8年度の水戸市長杯は水戸のチーム、招待チーム合わせて24チームとする。
 - 1日目は3チームリーグの予選を行い予選1位のチームが決勝トーナメントに進むこととする。
 - 2日目は予選を勝ち抜いた8チームでトーナメント戦を行うこととする。
 - **1日目予選2位のチームは2日目に交流戦を行う**
 - マンツーマンとする。(JBAマンツーマンディフェンス基準規則による)
 - この大会3位までのチームに、賞状と盾を授与する。
 - 特に優れた選手には、個人賞を授与する。(各チーム1人)
 - 試合時間は6分のクォーター制6-①-6-⑤-6-①-6)で行う。
 - 予選リーグ戦・決勝トーナメント戦についても延長戦を行う。延長戦は1回3分間の延長時限を行う。それでも同点の場合は1回3分の延長を必要な回数だけ行う。各延長時限では後半と同じバスケットを攻撃する。また、各延長時限は2分間、間をおく。
 - 初日はコミッショナーを帯同とする。
 - 各チームとも、審判を帯同すること。審判は必ず審判服を着用すること。
(パンツが黒、シャツがグレー、ソックスが黒)
 - 2日目の審判・TO(テーブルオフィシャル) コミッショナーは、各専門委員及び委員長による割り振りとする。代表者会議にて確認すること。
 - **予選リーグでブロック2位のチームは2日目に交流戦を設ける。**
その際の審判は帯同でTOは持ち回りで行う。
 - ベンチは、組み合わせ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側、淡色ユニフォーム着用を原則とする。(淡色は白が望ましい)
 - ベンチは、選手15名以内、監督1名、コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、合計19名以内とする。
 - その他のルールは、日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じる。
 - 会場使用については、各会場の使用の決まりを守る。
 - 各チームの移動や選手の帰宅については各団で安全に帰れるように配慮する。
 - 選手の競技中の傷害については、主催者は責任を負いません。
- 緊急病院案内 050-5445-2856 (茨城県救急医療情報システム)

※ 保護者の方のマナーが問われています。「煙草は所定の場所で行うこと」「煙草のポイ捨てを絶対に行わないこと」「ゴミは全て持ち帰ること」を徹底してください。

※ 水戸市内のチームは、成績に関わらず両日大会運営に協力すること。

※ 交流試合の対戦が水戸市内のチーム同士の場合は、審判員の確保のため実施しないときがあります。(理事長の判断)